

教 科	理 科	科 目 (講座名)	化 学 ()
-----	-----	----------------	------------

対象年次	期 間	単位数	授業形態	必修／選択
1年 <input checked="" type="checkbox"/> 2年 3年 4年	前 期 後 期 <input checked="" type="checkbox"/> 通 年	4	<input checked="" type="checkbox"/> 講 義 <input type="checkbox"/> 実 技 <input type="checkbox"/> 実 習	<input type="checkbox"/> 必ず履修しなければならない科目 <input type="checkbox"/> 選択して履修しなければならない科目群の中の一科目 <input type="checkbox"/> 履修するか、しないかを選択できる科目

履 修 の 条 件	化学基礎を履修していること
-----------	---------------

科目のねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・ 観察、実験などを通して科学的なものの見方や考え方を身に付ける。 ・ 自然や地球環境を尊重する意識や態度を身に付ける。
指 導 の 方 法	身近な題材を例として多く取り入れ、化学現象を見近なものとして理解されるような授業を展開する。授業ではプリントなどを有効に活用する。
おもな学習内容	<p>評価のポイント</p> <p>定期考査の成績を60～70%、授業ノート、プリント、実験レポートなどの提出物や学習、実験活動への主体的な取り組み方を30～40%の割合で評価する。</p>
<p>(1) 物質の状態</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 物質の状態と変化 ・ 溶液の性質 ・ 固体の構造 <p>(2) 化学反応とエネルギー</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 化学反応と熱・光 ・ 電池と電気分解 <p>(3) 化学反応の速さと平衡</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 化学反応の速さ ・ 化学平衡 ・ 電解質水溶液の平衡 <p>(4) 無機物質</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 非金属元素 ・ 典型金属元素 ・ 遷移元素 ・ 無機物質と人間生活 <p>(5) 有機化合物</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 有機化合物の基礎 ・ 脂肪族化合物 ・ 芳香族化合物 ・ 有機化合物と人間生活 	

使用教科書・教材	新編 化学 (東京書籍)
準備物、費用等	